

メディア 各位

2025年12月17日(水)
株式会社ジブリパーク

ジブリの大倉庫「ジブリのなりきり名場面展」

本日12月17日(水)リニューアル

14コーナーのうち、7コーナーを入れ替え



▲新たに登場する『君たちはどう生きるか』のコーナー

ジブリの大倉庫の「中央展示室」で2022年11月の開園時から開催している「ジブリのなりきり名場面展」はスタジオジブリ作品の名シーンを表現した展示の中に入り込み、登場人物になりきれる体験型の企画展示で、写真も撮影できます。2025年12月17日(水)に開園後初となるリニューアルを実施し、14コーナーの展示のうち、半分の7コーナーを入れ替えました。

12月16日(火)に開催したメディア向けの内覧会でジブリパークの宮崎吾朗監督が本展示について紹介したうえで、「写真を撮ったり、空間そのものを楽しんだりしてもらえばと思います。ジブリの作品をすべて見たことがないという方も、展示をきっかけに少しでも興味を持ってもらえたなら嬉しいです。」と語りました。

■宮崎吾朗監督 あいさつ（抜粋）



▲あいさつするジブリパークの宮崎吾朗監督

「ジブリのなりきり名場面展」は、ジブリパークの開園に合わせてスタートしました。予想以上に好評をいただき、気がつけば3年が経過していました。当初はここまで長く続ける想定ではなかったため、この展示を今後どのように継続していくべきかを改めて考え、皆様に喜んでいただけるのではないかと思いリニューアルしました。

屋外のエリアで扱っていない作品を中心に、特に印象的なシーンや、“これはぜひ立体で見てみたい”と思えるものを意識して選んでいます。

なかでも『ギブリーズ episode2』のコーナーは気に入っています。2次元であるアニメーションを立体化する際にはどうしても無理が生じる部分もありますが、今回の『ギブリーズ episode2』の展示では登場人物が平べったくなっていて、2次元と3次元の間のようで作品のテイストと合っていると感じています。

写真を撮ったり、空間そのものを楽しんだりしていただき、まだ観たことがないジブリ作品を観る、作品に興味を持つきっかけになればと考えています。

お問い合わせ先

ジブリパーク広報事務局（株式会社TOHO マーケティング中部営業所 内）
電話：052（202）1501、メール：ghibli-park@toho-marketing.jp

■ 「ジブリのなりきり名場面展」リニューアル 展示概要



▲新たに加わった『ギブリーズ episode2』のコーナー



▲別の名場面となった『紅の豚』のコーナー

開園後初となるリニューアルを実施し、14コーナーの展示のうち、半分の7コーナーが入れ替わります。

新たに登場する『君たちはどう生きるか』のコーナーでは、主人公・眞人（まひと）になりきって、ヒミとともに大伯父と向かい合う場面に入り込むことができます。

同じく新たに登場する作品のひとつは『ギブリーズ episode2』のコーナーです。カレーショップトシちゃんとカレーを食べる場面に入り込むことができます。

また、別の名場面となる『紅の豚』のコーナーでは、ポルコとエンジンを試運転する場面に入り込んでピッコロおやじになります。

展示の概要は次の通りです。

【新登場の展示（作品）4コーナー】

『On Your Mark』 『ホー・ホケキョ となりの山田くん』 『ギブリーズ episode2』 『君たちはどう生きるか』

【12月17日（水）から別の名場面となる展示（作品）3コーナー】

『おもひでぽろぽろ』 『紅の豚』 『かぐや姫の物語』

【12月17日（水）以降も体験できる展示（作品）7コーナー】

『天空の城ラピュタ』 『平成狸合戦ぽんぽこ』 『もののけ姫』 『千と千尋の神隠し』 『ゲド戦記』
『崖の上のポニョ』 『コクリコ坂から』

リニューアルした「ジブリのなりきり名場面展」もどうぞお楽しみください。

※「ジブリのなりきり名場面展」の体験にはジブリの大倉庫のチケットのご予約・購入が必要です。対象券種は「ジブリパーク 大さんば券プレミアム」「ジブリパーク 大さんば券スタンダード」「ジブリパーク ジブリの大倉庫」です。

お問い合わせ先

ジブリパーク広報事務局（株式会社 TOHO マーケティング中部営業所 内）
電話：052（202）1501、メール：ghibli-park@toho-marketing.jp



■ジブリパーク 概要

スタジオジブリ作品の世界を表現した公園施設です。ジブリの大倉庫、青春の丘、どんどこ森、もののけの里、魔女の谷の5エリアがあります。

ジブリの大倉庫には3つの企画展示や映像展示室（短編アニメーション）、子ども向けの遊び場のほか、「にせの館長室」「天空の庭」といったジブリ作品をイメージした展示が随所にあります。カフェやショップもご利用いただけます。

<所在地> 愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1 愛・地球博記念公園内

<営業時間> 平日 10:00～17:00、土・日・休 9:00～17:00

<休園日> 火曜（休日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日（月）～2026年1月3日（土））

<チケット>

予約制、入場2ヶ月前の10日14:00発売です。2026年1月、2月入場分を販売しております（12月16日（火）時点。）

販売場所は Boo-Woo チケット（<https://l-like.com/bw-ticket/ghibli/ghibli-park/>）ほか、ローソンやミニストップ店頭の Loppi（ロッピー）、ローチケ WEB。

<ウェブサイト> <https://ghibli-park.jp/>

<X> @ghibliparkjp : <https://x.com/ghibliparkjp>

新CM「ジブリパーク ジブリの物語はこの場所で生きている編」を公開

「ジブリパーク ジブリの物語はこの場所で生きている編」と題した新CM映像（15秒）が完成いたしました。

ナレーションは『ハウルの動く城』で主人公・ハウルの声を務めた木村拓哉さんです。

ジブリパークのさまざまな建物や展示を巡り、フライングカヤックで魔女の谷の「ハウルの城」に帰っていく様子を表現しています。

併せてご紹介いただけますと幸いです。

新CM▶ <https://youtu.be/-P4pzb-6LTM>

© Studio Ghibli

お問い合わせ先

ジブリパーク広報事務局（株式会社 TOHO マーケティング中部営業所 内）
電話：052（202）1501、メール：ghibli-park@toho-marketing.jp